

■バングラデシュにおける調査を実施しました

平成29年7月9日（日）から同月12日（水）まで、バングラデシュのダッカにおいて、独立行政法人国際協力機構（JICA）による調査が実施され、当部から、伊藤浩之副部长，石田正範教官及び東尾和幸教官が参加しました。

平成29年度から3年間、バングラデシュにおける司法機関の能力向上を目的として、同国司法関係者を対象とする研修が日本で実施されることとなりました。この度の調査は、研修実施に先立ち、バングラデシュの実情を把握し、効果的な研修プログラムを策定することを可能とすべく、関係機関を訪問して情報収集や協議をするために実施されました。



【法務・司法・議会担当省との協議の様子】



【最高裁判所における集合写真】

調査では、法務・司法・議会担当省（日本の法務省に相当）や最高裁判所等を訪問し、バングラデシュ司法制度の現状や課題について聴取するとともに、日本での研修の内容等について議論しました。